

ものづくりの仕組み - リーン生産方式の基本研修

ホーチミン: 2025年11月10日-11日-12日

ハノイ: 2025年11月17日-18日-19日

✓ 日系企業の工場で長く働いているものの、現場の管理者は、貴社で使用されている生産管理ツールの本質を本当に理解しているのか？

✓ リーン生産方式（※）やトヨタ生産方式についてよく耳にしているが、実際にはどのようなもので、貴社の工場では適用されているのか、期待通りの効果が得られているのか？

✓ 継続的な改善活動は徹底的に行われていますか？

狙い

- ものづくりの仕組みを理解する。
- リーン生産方式の基本的な方法とツールを把握し、それらを適用して自工場の生産管理の改善を目指す。

対象者

○ スタッフ
✓ 初級管理職

✓ 中級管理職
○ 上級管理職

3日間の研修

リーン生産方式の基本を押さえて生産性を高めましょう！

第1章：リーン生産方式のご紹介

- リーン生産方式の起源
- トヨタの哲学
- 産業におけるリーン生産方式の影響
- リーン生産方式の概念
- リーン生産方式の「家」

第2章：リーン生産方式の考え方と原則

- 生産性を高める方法
- ムダとは
- ムダ防止活動
- 8つのムダ
- リーン思考の哲学
- リーンの5原則

第3章：リーン生産方式の主要な方法とツール

3.1 基本的な土台

- 4M
- 5S
- Visual Controls - 見える化
- Plant Layout - 工場のレイアウト
- Total Productive Maintenance - 全員参加の生産保全

3.2 平準化

- 業務の平準化とは
- 平準化/ラインバランシング
- 改善

3.3 Just-In-Time

- カンバン方式
- 流れ生産
- タクトタイム
- 段取り作業時間短縮
- 多能工

3.4 自動化

- 自動化による品質管理の考え方
- ポカヨケ：誤り防止
- アンドン：警報システム
- 問題解決方法

3.5 全員からの参加

- 小グループによる改善活動
- 改善を推薦する仕組み
- 方針管理

第4章：アクションプラン



時間・場所

ホーチミン

時間:

場所:

2025年11月10日-11日-12日 (月、火、水)

8:30 ~ 16:30

T floor, Nam Giao Bldg 1,
261-263 Phan Xich Long, Cau Kieu Ward

ハノイ

時間:

場所:

2025年11月17日-18日-19日 (月、火、水)

8:30 ~ 16:30

12F, Indochina Plaza Tower, 241 Xuan Thuy, Cau
Giay Ward



講師

Mr. T. H. A. TUAN

- 12年以上にわたり、在ベトナムの日本企業（製造業）で勤務経験があり、うち9年間は製造部部長として勤務。また、ISO9001及びISO14001の責任者としても勤務経験あり。
- 改善、品質管理等の専門家として、約30年携わっており、製造現場でのスタッフ育成経験が豊富。
- 得意領域：現場改善、生産管理、品質管理。



共通情報

[言語]

[受講料]

[実施形式]

[定員]

[申込方法]

ベトナム語

8,100,000 VND/人

(3回ランチ付き, VAT 除きます)

1社2名以上申し込みの場合は5%OFF, 5名以上の場合は10%OFF

ハノイとホーチミンの申込を別にさせていただきます)

オフラインで実施します。

ホーチミン: 28名 - ハノイ: 30名

(定員になり次第、申込受付を終了致します。予めご了承下さい)

添付「Application form」にご記入の上、Eメール
(training-vn@aimnext.com)にてお送り下さい！

AIMNEXT
Professional Training & Consulting



Head office in HCMC:

Address: T floor, Nam Giao Bldg. 1, 261-263 Phan Xich Long, Cau Kieu Ward, HCMC
Tel : +84 (0) 28 3995 8290

Representative office in Hanoi:

Address: 12A Floor, Sao Mai Building, No.19 Le Van Luong St., Thanh Xuan Ward., Hanoi
Tel : +84 (0) 24 6685 0388
Mail: training-vn@aimnext.com

In charge Ms. Loan Anh (English, Vietnamese)
Mr. Nagayoshi Tasuku (Japanese)

※内容は若干変更となる場合がございます。